

令和 5 年 1 月 31 日 メルボルン交流抄

「勤続 20 年の職員の話」

今回は内輪の話しで恐縮ですが、在メルボルン総領事館の勤続 20 年の職員について書きたいと思います。

年明けの 1 月 8 日に公邸にて、在メルボルン総領事館で勤続 20 年の R 職員、同じく勤続 20 年の N 職員、それに勤続 10 年の F 職員を表彰する式をそれぞれの家族を招いて行いました。

勤続 20 年の R 職員は、総領事公邸のバトラーとして公邸の維持・管理、会食・行事の采配、飲み物のアドバイスを担当しています。細やかな気配りで、公邸に来られるお客様を温かく迎えてくれます。お客様の中には「元気?」と直接声をかけてくださる方もいます。私達にとっても大変嬉しいことです。いつも頼りになる、映画に出てくるようなバトラーです。今度見かけたら声をかけてあげてください。

もう 1 人の 20 年勤続の N 職員は、領事班の大黒柱です。特に邦人援護の仕事においてはこれまで培ってきたネットワークを駆使して適切に対処し、また、当事者の方々やそのご家族に寄り添って丁寧に対応してくれます。

総領事館は皆様からより頼られる存在になることを目指しています。この目標に向かって、館員一同、力を合わせて頑張りたいと思います。

